

平成24年度当初予算教育費主要事業

北馬城小学校校舎改築 (管理・教室棟)事業	耐力度調査の結果を踏まえ、現在の学校敷地内において改築を行い、児童の安全確保を図る。平成22年度より着手し本年度完成予定。【569,228千円】
和間小学校校舎改築 (管理・教室棟)事業	昭和39年に建築された現校舎は、老朽化が著しく、耐震診断の結果、倒壊または大破の恐れがあるため、現在の学校敷地内において改築を行い、児童の安全確保を図る。【190,800千円】
長洲小学校校舎改築 (管理棟)事業	昭和42年に建築された現校舎は、耐力度調査の結果、倒壊または大破の恐れがあるため、現在の学校敷地内において改築を行い、児童の安全確保を図る。【48,152千円】
八幡小学校校舎改築事業	老朽化が著しい現校舎の早期改築(管理・教室棟)に向け、建築予定地の地質調査を行う。(事業期間:H24~H26) 【2,000千円】
柳ヶ浦小学校太陽光発電 システム整備事業	環境にやさしいまちづくりを推進し、エネルギー資源の節約、児童の環境に対する意識の向上を図るため、太陽光発電システムを小学校に設置する。【39,000千円】
小学校総合遊具整備事業	教育環境の充実と児童の安心安全の確保のため、総合遊具の新規設置と老朽化した遊具の更新を行う。【10,000千円】
学校施設環境整備 活動支援事業	PTA等が自主的・積極的に「足とアイデア」を駆使して取組む、環境整備・改善活動(清掃・エコ化活動等)を支援するため、必要な資材等の購入を支援する。【5,930千円】
特別支援教育支援員配置事業	発達障害等により、教育上特別の支援を必要とする児童生徒に対する適切な教育の推進・充実のため、支援員を36名配置する。【43,200千円】
教育用コンピュータ整備事業	小中モデル校に、1人1台のタブレットPCを1学級分導入し、インターネットを使った調べ学習のほか、ドリル学習に活用を行う。【6,890千円】
学校図書館活用推進事業	学校図書コーディネーター3名による、蔵書整理等の環境整備、図書選定の助言、読み聞かせ活動への支援などに取組む。【5,483千円】
学力向上支援 コーディネーター事業	授業改善についての支援及び中学校間や中学校と小学校との連携により、基礎学力の向上及び応用力の育成を図るため、学力支援コーディネーターを4名増員し、各中学校に1名の配置とする。【8,210千円】
学びの教室推進事業	基礎学力の定着を図るため、放課後や長期休暇中に、国語・算数を中心に学習支援に取り組む。実施校:西馬城小、院内中部小、南院内小【1,341千円】
学校支援地域本部事業	高い専門性や技能を持った地域の人材を講師に招き、児童生徒の興味や関心を喚起し、意欲的に学習に取り組む力を育むなど、学校・家庭・地域の協働により児童生徒の学びをサポートするもの。【4,088千円】
スポーツ推進計画策定事業	生涯スポーツの推進や競技力向上のほか、多様化するスポーツ施策・施設に対するニーズへの対応、宇佐市周辺の観光を組み合わせたスポーツツーリズムなどの取り組みを総合的かつ計画的に展開するため、スポーツ推進計画を策定する。【4,025千円】
郷土の偉人顕彰事業	郷土の偉人を顕彰し、市の内外に情報発信することで、地域文化への関心を高め、地域活性化につなげことを目的に、昨年の双葉山に続いて第2弾として「賀来飛鷹」「賀来惟熊」のマンガ本発行等を行う。【5,357千円】

管理課

- 教育委員会の活性化
- 学校耐震化事業の推進
- 安全・安心な学校環境整備など

図書館

- 宇佐市民図書館のサービスの充実
- 読書活動の推進
- 郷土の偉人顕彰事業

教育委員会の基本方針

学校教育課

- 「地域に開かれた特色ある学校」づくりの推進
- 生きる力・自ら学ぶ力・豊かな心の育成
- 共感的人間関係を育てる心の教育の推進
- ふるさと「宇佐」に誇りのもてる人づくりの推進
- 安全・安心の学校づくり
- 学習環境の整備・充実

社会教育課

- 社会教育の推進体制の充実
- 青少年教育・社会人権など
- スポーツ推進計画策定
- 社会体育施設等整備
- 文化財保存整備事業など

学校給食課

- 学校給食の充実
- 安心・安全の確保
- 適正な給食会計

4月の主な行事予定

日	曜	行 事
3	火	教委定例課長会議
4	水	大学相撲組合せ抽選会
9	月	小中学校1学期始業式
11	火	中学校入学式
12	水	小学校入学式
13	土	幼稚園入学式
17	火	学校教育施設整備計画等検討委員会
20	木	校長・所長会
27	土	定例教育委員会 図書館
21～5/20		生誕100年記念・宇佐市所蔵双葉山資料展
21～5/13		「こどもの読書週間」特別行事ポスター展

駅館小学校校舎増築完成



概要
鉄筋コンクリート造
3階建
3普通教室、渡り廊下等
工事費：85,454千円

宇佐市立南院内小学校羽馬礼分校「休校式」



3月26日（月）、暖かい春の日差しに包まれ羽馬礼分校の休校式が地域の方々をはじめ多くの関係者が出席する中盛大に開催されました。

平成20年4月に入学した衛藤紀咲さんが4年生を修了し、4月から本校の南院内小学校に通学することにもなうものです。

羽馬礼分校は、明治32年に羽馬礼分教場として開設され、これまで500人以上の地域の方々の教育の場として、また、寄り合いの場として地域の皆様に大切にされてきました。当日、紀咲さんは、インフルエンザで欠席でしたが、紀咲さんが書いた手紙をお母さんが読み上げて皆さんに披露されました。分校を愛する気持ちが良く表れた素晴らしい文章でした。

今後、施設の維持管理は、教育委員会や本校でも行いますが、これまで同様に地域の方々に活用していただければ本望かと思います。

地域の方々のこれまでのご支援とご協力に感謝しながら、また、いつの日かこの校舎に明るい子どもたちの声が響き渡ることをお祈りしながらお礼の挨拶といたします。 **宇佐市教育長 近藤 一誠**



第54回 県内一周大分合同駅伝競走大会
2月23日（木）宇佐市役所前中継所でのタスキリレー

石橋マラソン

2Kmコースを走る
佐藤敦之（中国電力）招待選手



平成23年度第59回大分県統計グラフコンクール入賞者



県知事賞受賞

長峰小学校 榎本伊吹さん

教育事務所 会長賞

長峰小学校 時枝結菜さん

OAB大分 朝日放送賞

北部中学校 塚本涼太郎さん

このほかにも長洲中学校磯永早希さんも入選されました。（H23年度）おめでとうございます！！

「先輩に学ぶ」

講師 宇佐市 近藤 一誠 様



教育長講演（2月13日宇佐中学校において）

約50分間の講演の中で、「教育委員会とは何をするといいか」「県職員時代の仕事の話」等の内容の講演をしました。中学、高校時代は野球づけの生活だったところから、生徒から野球に関する質問のなかで、「三遊間のサードとショートでは、サードはショートのフォローをショートはサードのフォローができる三遊間こそ理想的な三遊間であると。仕事でもこのことが大切で自分の仕事はもちろん、隣の人の仕事を直接手伝うのではなく、さり気無く様子を伺いながらも気配りできることこそ重要である。皆さんにもそういった人になって欲しい」という生徒に向けての激励の言葉もありました。